

経営トップの行動力と人脈で 基盤づくり 収益重視の経営でさらなる成長を図る

株式会社 ダック技建

北九州市に本社を置く管工事業のダック技建は、徳永明彦社長の幅広い人脈とリーダーシップで堅調に業績を伸ばしてきた。今後、逆風が吹き荒れると思われる業界内であっても、先を見据えた行動力とモチベーションの高い社員の力で、力強い歩みを止めることはない。

**創業から9年、着実に成長
仕事は「俊敏性」が何より
大事**

公共工事の削減、改正建築基準法施行による混乱に加えて、不動産ファンドバブルの崩壊と建設業界を相次いで襲う大嵐。地方経済への影響は甚大で、今後も決して予断を許さない状況が続くと予想される。そうした中、建設関連業種の一つ、管工事業で着実な成長をみせているのが北九州市に本社を構えるダック技建だ。会社設立わずか9年あまりながら、3期目の2002年7月期に売上高3億円を計上。その後04年は4億円、05年は5億9000万円、06年は8億2000万円、さらに07年には9億9000万円、そして08年は12

億8000万円と毎年20〜30%の伸びで順調に業績をアップ。この良好な経営内容は、徳永明彦社長の仕事に対する取り組み方に大きく起因する。

「仕事で重要なのは、何よりも『俊敏性』です。緻密な分析をする一方で、決断は素早く、そして一度決断したことは必ず最後までやり抜き、今日の仕事は明日には絶対持ち越さないことをモットーにしていますから」

徳永社長の仕事に対する考えは至極単純明快だ。

ところで、行動派の徳永社長の魅力は、その人的関係の広さ、深さにある。当然のことながら、ゼロからのスタートだった創業時は、それまでの業界経験で培った人間関係はあっても仕事となると話は別。さ

まざまな苦勞をしながらも、積極的に行動し続けるうちに「多くの方から励まし、支えていただき、何とか独立間もない苦しい時期を乗り越えられました。そのときの感謝の気持ちを忘れずに、そうした方々へ恩返しをしていきたい」

その思いが徳永社長の背中をあと押しし、それに連れて人間関係がさらに広がっていった。今では連日取引先の訪問者が引きも切らない状態で、各メーカーや建材商社などの仕入れルートも確立するまでに。

**グループ3社でさらなる
業容拡大
売り上げより収益重視の経営**

同社の好業績の大きな源泉となっているのが、同業他社にない営業力

大きく寄与しているという。

徳永社長は若手からベテランまで、社員の意欲をうまく具合に引き出しながら、会社を牽引している。

「来年の9月以降の仕事量は半減しており、したがって売り上げも現状維持がいいところかもしれない」と予想する徳永社長。しかし、こういう時だからこそ、「前向きに、一歩でも前進」と社員に言い続けているという。今後当分の間、厳しい経営環境におかれることになっても、ダック技建は徳永社長の機動力のある営業と社員の力を結集し、全社一丸となって苦境を乗り切っていくに違いない。最終目標は「ボランティアを通じて地域社会に貢献できる会社にする」と、人の絆と感謝の気持ちを大事にする徳永社長らしい。



株式会社ダック技建
代表取締役社長

徳永 明彦 ● とくなが・あきひこ

profile
1947年生まれ。66年西日本鉄道㈱入社。71年西本建設工業入社後30年の勤務を経て、2001年㈱ダック技建に入社とともに取締役に就任。翌02年代表取締役社長に就任。趣味はゴルフ。

だ。それは、仕事の発注先のゼネコンではなく、その上の施主に対してのもの。当然、直の取引先であるゼネコンとの関係にも十分の配慮をする中で、徳永社長の築いてきた豊富な人脈を生かして受注にダイレクトに結び付けてきた。そうした結果、大手・準大手ゼネコンはもとより、病院、工場、青果市場など多岐に亘る仕事を手がけ、数々の実績を有する。

また、業容が拡大するにしたがつて、新たな事業展開を模索し、03年には、設計から建築、そして不動産までを行う㈱ATS（エー・ティー・エス）を設立。業務内容のメニューを増やすことにより、さらなる業績の拡大を図った。さらに、07年3月には同じ北九州市八幡西区に本社を置き、管工事および土木工事業を手がける日興建設㈱と業務提携を結び、同社をグループ化。これで本業の管工事はもちろんのこと、建築、土木と幅広い受注活動が可能になり、さらに大きな潜在成長力をもつ体制を構築した。

「売り上げを伸ばしていくことも大切ですが、それ以上にいかにして利益を上げていくかということの方を重視しています。なぜなら、利益を増やすことで社員により多く還元できますし、実際に大変喜んでくれます。これまでそうして社員のモチベーションを高めてきた結果、会社も成長しましたから」

会社の成長には社員の存在を抜きにしては語れないことを徳永社長は熟知している。

また、同社はゼネコン・サブコンの退職者を積極的に採用。ベテランの知識・経験や人脈は若手社員の良い教材となり、組織力の底上げに

《会社概要》

- 所在地 / 〒806-0067
北九州市八幡西区引野2-5-6
- 電話 / 093-645-3233
- FAX / 093-645-3232
- 設立 / 1999年8月
- 資本金 / 2500万円
- 売上高 / 12億8000万円
- 業 種 / 管工事業